

社 報



ネオジム磁石



磁力が強いので、ピンの先端に取付け脱落防止とします。商品化を計画中です。



経済の原則を知る

先月もこの話題に触れました。今月も同じテーマになりますが、私は経済について学んでいないので、詳しい経済論はわかりませんが、私なりに感じたことに触れたいと思います。

経済の原則は、需要と供給のバランスにあります。ある物に対して、買いたい人が増えれば、物の価格は上がります。物の価格が上がると、その物を作る人は儲かるので、もっとたくさん作って儲けようとしてします。それでも、買いたい人が多く、さらに儲かるとなれば、それを見た人がマネをしてその物づくりを行うようになります。

作れば作るだけ売れば良いのですが、いくらでも売れると思ひ込み、作る人がふえたので、今度は、物が余ってくるようになります。

作ったものが余ると、不良在庫の可能性もあり、いつまでも売れない物を持っていても仕方がないので、安い値段で売りさばく者が出てくるようになり、価格が下がります。

価格が下がると、作っても儲からないので、作る人が減っていきます。

このように、経済は需要と供給のバ

ランスで、価格や生産量が変動し、その変動に連れて、人の行動も変化しています。

この動きは、目に見えてわかるほど、大きな動きをする時もあれば、動きが小さく安定しているように見えることもあります。いずれにしても、需要と供給のバランスは絶えず変動していることは確実です。

人はこの需給バランスの中で、自らの行動を決め、経済活動の中での役割を選択するのです。この選択に、間違いとか正しいとか、そういう判断はないと思います。経済の動きは、とてつもなく大きく、緩やかな変化の中で、突然に大きな変化を見せ、予測することは不可能だからです。

人は自らの役割を果たすべく、一所懸命に努力をします。その努力は報われる人もいれば、そうでない人もいます。懸命に働くことは尊いことですが、経済の「うねり」の中で、個人の努力が飲み込まれてしまうことも、当たり前前に起こります。

それが自由経済というもので、希望と失望が渦巻く世界です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

安全は整理・整頓から

安全、いろいろと考えてきましたが、行き着くところは、「整理整頓」です。現場の整理整頓は、資材や工具など対象は「モノ」に限定しているように見えますが、その根底には、信念や計画が込められているように思うのです。

ぶれない信念・先を読んだ計画、こうした一級の証として、現場の整理・

整頓が実現できると思います。

一流の職人さんは、必ず自分自身の信念を持って、その信念にぶれない行動を取るということです。

その領域に達しようとするれば、まず、「整理・整頓」を行い、形を真似てみることも大切であると思います。

今月も事故がありませんように。(祈)

2013年 安全成績

■現場災害 H26.1.1-H26.2.2

休業災害	-----	0
不休災害	-----	0
物損災害	-----	0
その他	-----	0
合計	-----	0

■交通災害 H25.1.1-H25.12.31

人身災害	-----	0
物損災害	-----	0
合計	-----	0

社 報



ネオジム磁石



磁力が強いので、ピンの先端に取付け脱落防止とします。商品化を計画中です。



経済の原則を知る

先月もこの話題に触れました。今月も同じテーマになりますが、私は経済について学んでいないので、詳しい経済論はわかりませんが、私なりに感じたことに触れたいと思います。

経済の原則は、需要と供給のバランスにあります。ある物に対して、買いたい人が増えれば、物の価格は上がります。物の価格が上がると、その物を作る人は儲かるので、もっとたくさん作って儲けようとしてします。それでも、買いたい人が多く、さらに儲かるとなれば、それを見た人がマネをしてその物づくりを行うようになります。

作れば作るだけ売れば良いのですが、いくらでも売れると思ひ込み、作る人がふえたので、今度は、物が余ってくるようになります。

作ったものが余ると、不良在庫の可能性もあり、いつまでも売れない物を持っていても仕方がないので、安い値段で売りさばく者が出てくるようになり、価格が下がります。

価格が下がると、作っても儲からないので、作る人が減っていきます。

このように、経済は需要と供給のバ

ランスで、価格や生産量が変動し、その変動に連れて、人の行動も変化しています。

この動きは、目に見えてわかるほど、大きな動きをする時もあれば、動きが小さく安定しているように見えることもあります。いずれにしても、需要と供給のバランスは絶えず変動していることは確実です。

人はこの需給バランスの中で、自らの行動を決め、経済活動の中での役割を選択するのです。この選択に、間違いとか正しいとか、そういう判断はないと思います。経済の動きは、とてつもなく大きく、緩やかな変化の中で、突然に大きな変化を見せ、予測することは不可能だからです。

人は自らの役割を果たすべく、一所懸命に努力をします。その努力は報われる人もいれば、そうでない人もいます。懸命に働くことは尊いことですが、経済の「うねり」の中で、個人の努力が飲み込まれてしまうことも、当たり前前に起こります。

それが自由経済というもので、希望と失望が渦巻く世界です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

安全は整理・整頓から

安全、いろいろと考えてきましたが、行き着くところは、「整理整頓」です。現場の整理整頓は、資材や工具など対象は「モノ」に限定しているように見えますが、その根底には、信念や計画が込められているように思うのです。

ぶれない信念・先を読んだ計画、こうした一級の証として、現場の整理・

整頓が実現できると思います。

一流の職人さんは、必ず自分自身の信念を持って、その信念にぶれない行動を取るということです。

その領域に達しようとするれば、まず、「整理・整頓」を行い、形を真似てみることも大切であると思います。

今月も事故がありませんように。(祈)

2013年 安全成績

■現場災害 H26.1.1-H26.2.2

休業災害	-----	0
不休災害	-----	0
物損災害	-----	0
その他	-----	0
合計	-----	0

■交通災害 H25.1.1-H25.12.31

人身災害	-----	0
物損災害	-----	0
合計	-----	0